



大手だより

令和4年8月号
編集発行 大手交番
文責 清井 薫

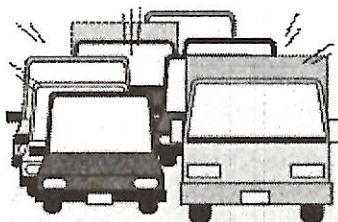
夏の交通事故防止

楽しいひとときが、悲しい一瞬にならないように



ゆとりある運転

- ① 時間と心にゆとりを持つ
- ② 必要な休憩を取る
- ③ 車間距離を空ける



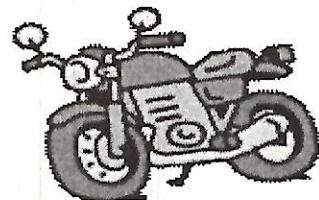
スピードダウンと安全運転

- ① 交差点での確実な安全確認
- ② 走り慣れていない道では速度を落とし、慎重な運転を



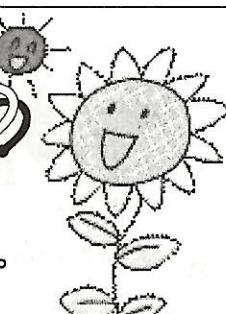
バイク事故防止のポイント

- ① カーブの手前で減速
- ② 交差点での安全確認
- ③ ヘルメットとプロテクターの着用



熱中症を防ぎましょう

熱中症は7月、8月にかけて多く発生します。
以下のことを意識して、熱中症から身体を守りましょう。



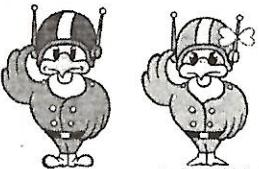
- こまめな水分補給を
- 日傘や帽子を忘れずに
- 涼しい服装

- 直射日光を避けましょう
- エアコンを利用



熱中症警戒アラートも参考にし、適宜行動をとるようにして下さい。





松本警察署

令和4年8月号

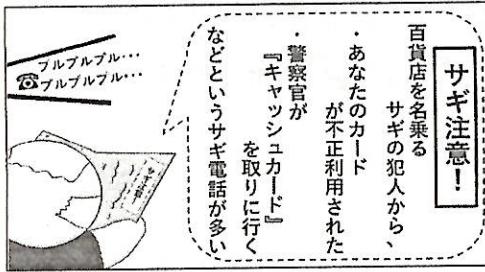
ビィじいさん

「電話でお金詐欺」撃退通信



特殊詐欺被害防止キャラクター

長野県警察シンボルマスコット「ライポくん ライビィちゃん」

ビィじいさん
と
サギビィじいさんのある日
(その9)実在する店の名前
を騙るサギ!! の巻

1

松本警察署管内では令和4年6月末までに被害件数15件、被害額約2,450万円の「電話でお金詐欺」被害が発生しています。

百貨店の従業員をかたる不審電話が多発！
犯人は、百貨店・全国銀行協会・警察官を装い電話をかけて、

「あなたのクレジットカードで買い物した人がいる。」

「カードを不正利用されたので、銀行協会の者が伺います。キャッシュカードを準備しておいてください。」

2 その後、犯人が自宅にキャッシュカードを取りにきて、カードをだまし取られてしまう被害が長野県内で発生しています。

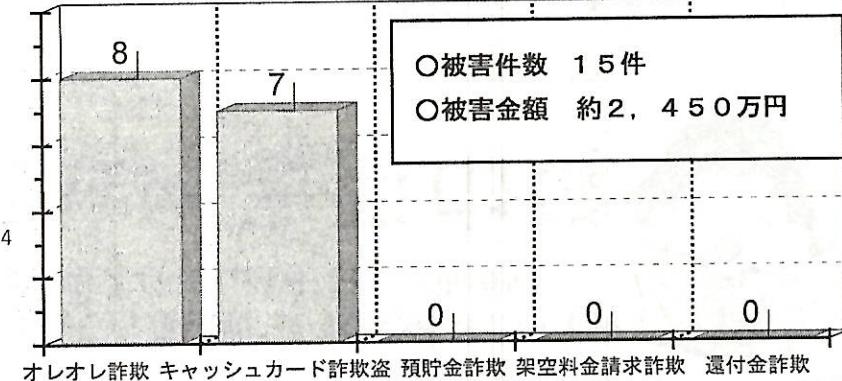
昨年、松本市で被害が多発した

百貨店をかたる手口が再流行じゃ！

3 電話機対策を行い、犯人と直接話をしないようにしましょう。



令和4年 松本警察署管内 特殊詐欺被害手口内訳（6月末時点）



サギの犯人は、実在する店の名前を使ってサギ電話をかけてくるぞ～

～電話機対策はお済みですか？～

今、松本警察署管内が狙われています。

被害に遭わないためには、犯人と直接話をしないことが大切です。●在宅中でも留守番電話設定にする●ナンバーディスプレイ・安心応答機能・非通知拒否設定を活用するなどの対策をして、被害を防ぎましょう。